



伊加賀スポーツセンター、メセナホール愛称決定 誠信建設工業(株)とパートナー契約

3月7日、市は誠信建設工業(株)とネーミングライツ(命名権)契約を締結しました。伊加賀スポーツセンターは「誠信建設工業伊加賀スポーツセンター」に、総合文化芸術センター別館メセナホールは「誠信建設工業メセナホール」



▲誠信建設工業(株)代表取締役の國田欣吾さん(写真右)。



誠信建設工業
伊加賀スポーツセンター



誠信建設工業メセナホール

になります。いずれの施設もネーミングライツ料は年額50万円、契約期間は4月1日〜令和10年3月31日の5年間です。
☎財産管理課 841・1347、FAX 841・3039

期間延長



ウクライナ 人道危機救援金

募金箱設置は来年3月27日まで

ウクライナへの人道支援のための募金箱設置を来年3月27日まで延長します。赤十字国際委員会などによる人道危機対応や、避難民を受け入れる周辺国などでの救援活動に役立てられます。

▶募金箱設置場所

市役所本館・別館受付、別館2階健康福祉政策課、各支所

☎健康福祉政策課

☎841・1319、FAX 841・2470

災害救援物資を迅速に避難所へ

福山通運(株)枚方営業所と協定締結

2月13日、市は福山通運(株)枚方営業所と「災害時における物資輸送等に関する協定」を締結しました。市の物資集積所から避難所に配送するだけでなく、同営業所などで支援物資の集荷や保管も担ってもらうことで、より迅速に避難所へ支援物資を届けることが期待されます。福山通運(株)常務執行役員の池田敦美さんは「いつ起こるかかわからない自然災害が起きた時に少しでも力になることができ

ば」と話しました。

☎危機管理対策推進課 841・1270、FAX 841・3092



▲福山通運(株)常務執行役員の池田敦美さん(写真中央)、枚方営業所長の西村克彦さん(同右)。

パブリックコメント

市駅周辺再整備基本計画 改訂素案

中心市街地として魅力あるまちづくりをするための方向性などをまとめた「枚方市駅周辺再整備基本計画」について、まちの魅力やまちづくりの実現性をさらに高めるために改訂した素案を公表。市民の皆さんから意見を募集するパブリックコメントを実施します。▼実施期間 3月31日(金)〜4月19日(水)。▼素案

設置場所 市役所本館・別館受付、市役所本館3階市駅周辺まち活性化部、各支所・生涯学習市民センター。

◆市民説明会 パブリックコメントの実施期間中、再整備基本計画の改訂の内容などについて説明します。▼日時など (1)3月31日(金)午後7時(2)4月1日(土)午前10時、ラポールひらかた。当日直接会場へ。詳細は市ホームページ参照。

☎市駅周辺まち活性化部 841・1364、FAX 841・3039

牧野長尾線6工区

3月9日から開通

3月9日、市が整備している都市計画道路・牧野長尾線の6工区（長尾播磨谷1丁目～長尾東町2丁目）の全長約480mが開通しました。平成27年度から工事着手していたもので、府道交野久御山線から市道長尾京田辺線まで「写真」で通過する形で走行できます。今後も東部地域での道路交通網の強化を図るとともに、周辺道路の交通混雑の緩和や防災機能の強化を図るため、都市計画道路の整備を進めていきます。

☎道路河川整備課 ☎050・7

3月
定例月
議会

総額2863億円の 令和5年度当初予算案が可決

令和5年3月定例月議会が3月3日～15日に開かれました。今議会では、総額約2863億円の令和5年度一般会計・6特別会計・3企業会計予算案が上程され、各会派を代表する議員が質疑を行い、可決されました。また、令和4年度一般会計補正予算案や、附属機関条例の一部改正議案、新型コロナ

102・6520、
4605 FAX 841・



ナウイルスワクチン接種業務委託契約に係る和解議案等が可決されました。また、4件の意見書が可決されたほか、人事案件では、教育委員会委員に谷元紀之氏を任命することに同意がありました。

☎市議会事務局議事調査課 ☎841・1528、☎841・0240

市民委員を募集

市は、食育関係団体や市民と連携した食育推進の取り組みを行う「枚方市食育推進ネットワーク会議」の市民委員を募集します。▼
対象 食育活動を実践している市内在住・在学・在職の人を若干名。任期は依頼日から令和7年3月31日。▼**申込** 4月12日～26日に健康づくり・介護予防課で配布する申込書（市ホームページから

取り出し可）と「これから食育を推進するために大切だと思ふこと」をテーマとした小論文（800字程度、様式自由）を持って本人が同課へ。書類選考の上、結果を全員へ通知。
☎健康づくり・介護予防課（保健センター内） ☎841・1458、☎840・4496

伏見市長の情熱日記



「歌」で広がる人と人との輪

「喜びも悲しいことも一人では巡り逢えない♪」これは枚方市テーマソング「この街が好き」の歌詞で、私のお気に入りのフレーズです。

枚方で語り継がれる歌を作りたい—そんな思いで始まったテーマソングができ、子どもたちが人と人のつながりの大切さに気付くきっかけにしたいと、今年の1月、「歌え、若者よ。1000人で大合唱」を開催しました。

コロナ禍で会えなかった分、今こそ世代や性別、国境を超えてみんなでつながろうと、市内をはじめ日本各地や海外からもオンラインで参加いただき、声だけでなく、手話や

ボディパーカッションなどあらゆる表現で大合唱しました。曲が終わると自然と拍手が沸き起こり、会場はもちろん参加している全員が一つになっていますのを感じることができました。コロナ禍を経験したからこそ、多様性を感じて多くの人がつながる素敵なイベントになったと思います。

また、2月にはNIKKEI全国社歌コンテストで1位となる最優秀賞を獲得しました（9ページ参照）。今後もこの歌を通じて、人と人との輪が広がることを期待しています。そして、皆様からもっと愛されるまちとなるよう、市政運営に邁進してまいります。